

福井県立大学かつみキャンパス清掃業務委託 特記仕様書

I 概 要

- 1 名 称 清掃業務
- 2 場 所 小浜市堅海 4 9 - 8 - 2
福井県立大学かつみキャンパス 学科棟・新飼育棟
- 3 業 務 日常清掃、定期清掃

II 仕 様

1 共通仕様

特記仕様に記載されていない事項は、すべて別紙「一般共通仕様書」による。

2 特記仕様

この仕様は、業務の概要を示すものであるが、本書に記載されていない事項であっても現場の状況に応じ、軽微な業務で、建物管理上または美観上特に必要な業務については、甲乙協議のうえ受託金額の範囲内で、作業内容等を変更できるものとする。

(1) 作業場所および内容

別紙「建物清掃業務内訳」による。

(2) 作業時間

ア 日常清掃

原則として甲の勤務時間（平日 8 時 3 0 分～ 1 7 時 1 5 分）に行うものとするが、甲の執務等に支障をきたすおそれのある場合、時間内に作業が完了しない場合は、甲乙協議のうえ、時間外に作業を継続することができる。

イ 定期清掃

原則として、甲の勤務時間外に行うこととするが、甲の執務等に支障をきたさない事が明らかな場合は、甲乙協議のうえ、時間内に作業を実施することができる。なお、開館時間外実施における機械警備の解除、施錠等は、乙の責任において警備会社と連携を図り実施すること。

(3) 日常清掃

(毎日あるいは随時実施、ただし土曜日、日曜日、祝日、年末年始は除く)

ア 掃除機掛け清掃は、必ず真空掃除機を使用し、砂塵埃等を取り除く。

イ 床のモップ拭き掃き清掃

- ・ビニール床シートの清掃は砂ゴミ等を除去し、モップ等で乾拭きする。
- ・フローリング、ナラ集成材の清掃は砂ゴミ等を除去し、モップ等で乾拭きする。
- ・平板ブロックの清掃は、砂ゴミ等を除去し、固く絞ったモップ等で清掃する。
- ・講義室については机、ホワイトボードの乾拭きまたは水拭きをする。(白板拭きの管理も行う)

ウ 玄関ドアは、ガラス磨き用洗剤を使用する。

エ 手摺りは、湿った布で拭き取り、乾いた布で仕上げる。

オ 便所、洗面所の清掃は、清水をもって拭き、特に汚れのひどい箇所は洗剤をもって取り除き、拭き上げる。

カ トイレの水石鹼・脱臭剤・トイレットペーパーは使用状況を点検し、補給する。

キ 便所の汚物入れの清掃は、汚物は所定の場所に処理するとともに、容器を洗浄する。

ク 灰皿、屑入れの内容物を指定の場所に処理する。

ケ 落としマットは、真空掃除機で砂塵等を吸い取り、必要に応じて水洗いする。

コ 窓枠、扉、金具、出入口、手摺り等の金属部分の清掃は、地金のものは磨粉でメッキのあるものは洗剤をもって拭き取り、金具等は、薬液またはせっけん水を用いて丁寧に拭き取る。

(4) 定期清掃

(窓ガラス清掃年1回実施)

ア 窓ガラスの清掃は、ガラス裏表両面とし、両面ともせっけん水または薬液類をもって拭き、更に乾布で拭き磨きする。

イ 窓枠、扉、金具、出入口、手摺り等の金属部分の清掃は、地金のものは磨粉でメッキのある物は洗剤をもって拭き取り、金具等は薬液またはせっけん水を用いて丁寧に拭き取る。

(5) 作業責任者

作業員の総括責任者を1名置き、作業員の監督に当たるとともに、全館パトロールを実施し、汚点箇所の解除にあたる。

(6) 作業員

日常・定期清掃作業員は、施設的美観を保つために必要な人員を確保するものとする。

(7) 作業員の服装等

作業員は業務に応じた機能的かつ統一した清潔な作業服、帽子等を着用し名札をつけるものとする。費用は乙の負担とする。

(8) 清掃機械器具、諸材料等

全て乙の判断によりその負担で準備することとするが、人体に無害で、床壁面等に悪影響を及ぼさないものを用いること。特に、J I Sの規格のある消耗品（トイレットペーパー、芳香剤等）は、J I Sマークのある製品を使用すること。

また、使用する消耗品等で福井県認定リサイクル製品があるものは、当該製品を優先して使用すること。

(9) 机、その他物品の移動

作業のため、机その他の物品を移動するにあたっては、損傷しないよう丁寧に取扱い、作業終了後、もとの位置に戻すこと。

(10) 作業中の危険防止

高所、通路上における作業の場合は、作業の安全を確保するための措置を講ずるものとする。

(11) 作業実施計画書

作業実施計画書は、別紙1により前月末日までに提出するものとする。

(12) 作業実施記録

作業実施記録は、別紙2により翌日正午までに提出するものとする。

建物清掃業務内訳

〔学科棟A棟 1 階〕

室区分	室 名	床材質	日常 清掃	定期 清掃	面積 (㎡)	室数	総面積 (㎡)
廊下、階段等	風除室 1	平板ブロック	○	年 2 回	17.5	1	17.5
ロビー等	エントランスホール	平板ブロック	○	年 2 回	26.0	1	26.0
ロビー等	自動販売機、手洗い、レンジ	平板ブロック	○	年 2 回	1.7	1	1.7
		ビニル床シート	○	年 2 回	22.8	1	22.8
一般事務室	事務室	タイルカーペット	○	年 2 回	40.5	1	40.5
給湯室	給湯室	ビニル床シート	○	年 1 回	5.1	1	5.1
倉庫	事務書庫	ビニル床シート	—	—	8.8	1	8.8
サロン	学生サロン	複合フローリング	○	年 2 回	212.5	1	212.5
サロン	出力センター	複合フローリング	○	年 2 回	12.0	1	12.0
廊下、階段等	風除室 2	平板ブロック	○	年 2 回	5.2	1	5.2
廊下、階段等	階段 1	ナラ集成材	○	年 2 回	15.1	1	15.1
会議室	会議室	タイルカーペット	○	年 2 回	62.2	1	62.2
廊下、階段等	風除室 3	平板ブロック	○	年 2 回	12.1	1	12.1
廊下、階段等	廊下 1	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	17.0	1	17.0
便所	男性トイレ	磁器質タイル	○	年 2 回	14.9	1	14.9
便所	男性トイレ前室	ビニル床タイル	○	年 2 回	5.5	1	5.5
便所	女性トイレ	磁器質タイル	○	年 2 回	14.9	1	14.9
便所	女性トイレ前室	ビニル床タイル	○	年 2 回	5.7	1	5.7
床面積計							499.5
ガラス面	外部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	135.2	両面	260.4
ガラス面	内部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	42.8	両面	85.6
窓面積計							346.0

〔学科棟A棟 2 階〕

室区分	室 名	床材質	日常 清掃	定期 清掃	面積 (㎡)	室数	総面積 (㎡)
廊下、階段等	廊下 2	複合フローリング	○	年 2 回	11.5	1	11.5
廊下、階段等	階段 1	ナラ集成材	○	年 2 回	19.7	1	19.7
給湯室	調理室	複合フローリング	○	年 1 回	13.1	1	13.1
サロン	教員ラボ	複合フローリング	—	年 2 回	163.6	1	163.6
サロン	学生ラボ	複合フローリング	○	年 2 回	137.3	1	137.3
廊下、階段等	廊下 3	複合フローリング	○	年 2 回	38.0	1	38.0
一般教室	情報処理解析室	タイルカーペット	—	年 2 回	64.0	1	64.0
廊下、階段等	廊下 4	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	15.6	1	15.6
便所	男性トイレ	磁器質タイル	○	年 2 回	14.9	1	14.9
便所	男性トイレ前室	ビニル床タイル	○	年 2 回	6.2	1	6.2
便所	女性トイレ	磁器質タイル	○	年 2 回	13.2	1	13.2
便所	女性トイレ前室	ビニル床タイル	○	年 2 回	5.7	1	5.7
ベランダ	ベランダ	人工木ウレタデック	—	年 2 回	143.3	1	143.3
床面積計							646.1
ガラス面	外部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	98.1	両面	196.2
ガラス面	内部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	35.7	両面	71.4

ガラス面	外部ガラス手摺	ガラス	—	年 2 回	83.3	内面	83.3
窓面積計							350.9

〔学科棟B棟 1 階〕

室区分	室 名	床材質	日常 清掃	定期 清掃	面積 (㎡)	室数	総面積 (㎡)
廊下、階段等	階段ホール	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	20.6	1	20.6
便所	多機能トイレ	ビニル床タイル	○	年 2 回	6.3	1	6.3
廊下、階段等	階段 2	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	5.3	1	5.3
廊下、階段等	廊下 6	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	30.0	1	30.0
更衣室	男性更衣室	ビニル床シート	—	年 2 回	5.2	1	5.2
更衣室	女性更衣室	ビニル床シート	—	年 2 回	6.5	1	6.5
廊下、階段等	廊下 5	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	37.5	1	37.5
一般教室	講義室 1、講義 室 2	タイルカーペット	○	年 2 回	65.8	2	131.6
実験室	共通実験演習室	ビニル床シート	—	年 1 回	124.1	1	124.1
倉庫	実験器具庫	ビニル床シート	—	—	10.6	1	10.6
ベランダ	テラス	人工木ウツデッキ	—	年 2 回	35.2	1	35.2
廊下、階段等	渡り廊下	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	12.0	1	12.0
床面積計							424.9
ガラス面	外部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	80.1	両面	160.2
ガラス面	内部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	5.5	両面	11.0
窓面積計							171.2

〔学科棟B棟 2 階〕

室区分	室 名	床材質	日常 清掃	定期 清掃	面積 (㎡)	室数	総面積 (㎡)
廊下、階段等	廊下 5	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	72.1	1	72.1
廊下、階段等	階段 2	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	18.4	1	18.4
実験室	P1 実験室	ビニル床シート	—	年 1 回	176.7	1	176.7
倉庫	備品庫	ビニル床シート	—	—	10.1	1	10.1
倉庫	薬品庫	ビニル床シート	—	—	5.6	1	5.6
倉庫	冷蔵冷凍庫室	ビニル床シート	—	—	16.9	1	16.9
実験室	P2 実験室	ビニル床シート	—	年 1 回	74.1	1	176.7
ベランダ	ワイワイテラス	人工木ウツデッキ	—	年 2 回	57.8	1	57.8
ベランダ	ベランダ	人工木ウツデッキ	—	年 2 回	7.9	1	7.9
床面積計							542.2
ガラス面	外部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	62.5	両面	125.0
ガラス面	内部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	30.3	両面	60.6
ガラス面	外部ガラス手摺	ガラス	—	年 2 回	22.3	内面	22.3
ガラス面	内部ガラス手摺	ガラス	—	年 2 回	7.5	内面	7.5
窓面積計							215.4

〔新飼育実験棟〕

室区分	室 名	床材質	日常 清掃	定期 清掃	面積 (㎡)	室数	総面積 (㎡)
廊下、階段等	廊下 8	RC 浸透性塗料塗	○	年 2 回	37.6	1	37.6
実験室	恒温室	ビニル床シート	—	年 1 回	37.6	1	37.6
実験室	細菌分析室	ビニル床シート	—	年 1 回	42.2	1	42.2
実験室	顕微鏡観察室	ビニル床シート	—	年 1 回	47.9	1	47.9
実験室	前室	ビニル床シート	—	年 1 回	8.8	1	8.8
床面積計							174.1
ガラス面	外部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	32.2	両面	64.4
ガラス面	内部ガラス片面	ガラス	—	年 2 回	18.1	両面	36.2
窓面積計							100.6

[illegible]

別紙2 ○日常清掃日報書

企画サービス室長	課 員

年 月 日 ()

作業員名	責任者 (印)	

作業状況	作業内容			作業結果または未作業の理由	
		済	未	(	)
	学科棟A棟 1 階				
	(1) 風除室、ロビー	済	未	(	)
	(2) サロン	済	未	(	)
	(3) 事務室、給湯室	済	未	(	)
	(4) 会議室	済	未	(	)
	(5) 男女トイレ	済	未	(	)
	(6) 廊下	済	未	(	)
	(7) 階段	済	未	(	)
	学科棟A棟 2 階				
	(8) 学生ラボ	済	未	(	)
	(9) 調理室	済	未	(	)
	(10) 男女トイレ	済	未	(	)
	(11) 廊下	済	未	(	)
	(12) 階段	済	未	(	)
	学科棟B棟 1 階				
	(13) 講義室	済	未	(	)
	(14) 廊下、階段ホール	済	未	(	)
	(15) 多機能トイレ	済	未	(	)
	(16) 廊下	済	未	(	)
	(17) 階段	済	未	(	)
	学科棟B棟 2 階				
	(18) 廊下	済	未	(	)
	(19) 階段	済	未	(	)
	新飼育実験棟				
	(20) 廊下	済	未	(	)
その他	消耗品等の補充等	トイレットペーパー		その他	
		ポリ袋			

福井県立大学海洋生物資源臨海研究センター清掃業務委託 特記仕様書

I 概 要

- 1 名 称 清掃業務
- 2 場 所 小浜市堅海49-8-2
福井県立大学海洋生物資源臨海研究センター
- 3 業 務 日常清掃、定期清掃

II 仕 様

1 共通仕様

特記仕様に記載されていない事項は、すべて別紙「一般共通仕様書」による。

2 特記仕様

この仕様は、業務の概要を示すものであるが、本書に記載されていない事項であっても現場の状況に応じ、軽微な業務で、建物管理上または美観上特に必要な業務については、甲乙協議のうえ受託金額の範囲内で、作業内容等を変更できるものとする。

(1) 作業場所および内容

別紙「建物清掃業務内訳」による。

(2) 作業時間

ア 日常清掃

原則として甲の勤務時間（平日8時30分～17時15分）に行うものとするが、甲の執務等に支障をきたすおそれのある場合、時間内に作業が完了しない場合は、甲乙協議のうえ、時間外に作業を継続することができる。

イ 定期清掃

原則として、甲の勤務時間外に行うこととするが、甲の執務等に支障をきたさない事が明らかな場合は、甲乙協議のうえ、時間内に作業を実施することができる。なお、開館時間外実施における機械警備の解除、施錠等は、乙の責任において警備会社と連携を図り実施すること。

(3) 日常清掃

(毎日あるいは随時実施、ただし土曜日、日曜日、祝日、年末年始の甲の休日、第1、第3火曜日は除く)

ア 掃除機掛け清掃は、必ず真空掃除機を使用し、砂塵埃等を取り除く。

イ 床のモップ拭き掃き清掃

- ・ビニール床シートの清掃は砂ゴミ等を除去し、モップ等で乾拭きする。
- ・磁器タイルの清掃は、砂ゴミ等を除去し、固くしぼったモップ等で清掃する。
- ・講義室については机、黒板の乾拭きまたは水拭きをする。(黒板拭きの管理も行う)

ウ 簾または真空掃除機でタタミ等の埃をとる。

エ 玄関ドアは、ガラス磨き用洗剤を使用する。

オ 手摺りは、湿った布で拭き取り、乾いた布で仕上げる。

カ 便所、洗面所、浴室の清掃は、清水をもって拭き、特に汚れのひどい箇所は洗剤をもって取り除き、拭き上げる。

キ トイレの水石鹼・脱臭剤・トイレットペーパーは使用状況を点検し、補給する。

ク 便所の汚物入れの清掃は、汚物は所定の場所に処理するとともに、容器を洗浄する。

ケ 灰皿、屑入れの内容物を指定の場所に処理する。

コ 落としマットは、真空掃除機で砂塵等を吸い取り、必要に応じて水洗いする。

サ 窓枠、扉、金具、出入口、手摺り等の金属部分の清掃は、地金のものは磨粉でメッキのあるものは洗剤をもって拭き取り、金具等は、薬液またはせっけん水を用いて丁寧に拭き取る。

(4) 定期清掃

(床洗浄ワックス塗布年2回、タイル洗浄ワックス塗布年2回、窓ガラス清掃年1回実施)

ア 床清掃は、最初、粗掃除をし、次にクリーナーを用いて掃除のうえ、床に付着している汚物を洗剤にて丁寧に除去し、ワックスを塗布し磨き上げる。

イ 窓ガラスの清掃は、ガラス裏表両面とし(研究棟のみ、カーテンウォール含む、別紙図面参照)、両面ともせっけん水または薬液類をもって拭き、更に乾布で拭き磨きする。

ウ 窓枠、扉、金具、出入口、手摺り等の金属部分の清掃は、地金のものは磨粉でメッキのある物は洗剤をもって拭き取り、金具等は薬液またはせっけん水を用いて丁寧に拭き取る。

(5) 作業責任者

作業員の総括責任者を1名置き、作業員の監督に当たるとともに、全館パトロールを実施し、汚点箇所の解除にあたる。

(6) 作業員

日常・定期清掃作業員は、施設的美観を保つために必要な人員を確保するものとする。

(7) 作業員の服装等

作業員は業務に応じた機能的かつ統一した清潔な作業服、帽子等を着用し名札をつけるものとする。費用は乙の負担とする。

(8) 清掃機械器具、諸材料等

全て乙の判断によりその負担で準備することとするが、人体に無害で、床壁面等に悪影響を及ぼさないものを用いること。特に、J I Sの規格のある消耗品（トイレットペーパー、芳香剤等）は、J I Sマークのある製品を使用すること。

また、使用する消耗品等で福井県認定リサイクル製品があるものは、当該製品を優先して使用すること。

(9) 机、その他物品の移動

作業のため、机その他の物品を移動するにあたっては、損傷しないよう丁寧に取扱い、作業終了後、もとの位置に戻すこと。

(10) 作業中の危険防止

高所、通路上における作業の場合は、作業の安全を確保するための措置を講ずるものとする。

(11) 作業実施計画書

作業実施計画書は、別紙1により前月末日までに提出するものとする。

(12) 作業実施記録

作業実施記録は、別紙2により翌日正午までに提出するものとする。

建物清掃業務内訳

〔研究棟 1 階〕

室区分	室 名	床材質	日常 清掃	定期 清掃	面積 (㎡)	室数	総面積 (㎡)
廊下、階段等	風除室	磁器質タイル	○	年 2 回	9	1	9
ロビー等	ロビー	磁器質タイル	○	年 2 回	142	1	142
会議室	センター長室	ビニールタイル	○	年 2 回	32	1	32
一般教室	更衣室	ビニールタイル	○	年 2 回	3	1	3
便所	トイレ	ビニールシート	○	年 2 回	16	2	32
便所	トイレ前室	ビニールシート	○	年 2 回	2	2	4
便所	身障者トイレ	ビニールシート	○	年 2 回	4	1	4
廊下、階段等	廊下	ビニールシート	○	年 2 回	85	1	85
廊下、階段等	階段	磁器質タイル	○	年 2 回	17	1	17
廊下、階段等	階段	ビニールシート	○	年 2 回	16	1	16
一般事務室	事務室	ビニールタイル	—	年 2 回	35	1	35
湯沸室	湯沸し室	ビニールタイル	○	年 1 回	7	1	7
計							386

〔研究棟 2 階〕

室区分	室 名	床材質	日常 清掃	定期 清掃	面積 (㎡)	室数	総面積 (㎡)
ロビー等	ホール	ビニールシート	○	年 2 回	68	1	68
便所	トイレ	ビニールシート	○	年 2 回	16	2	32
便所	トイレ前室	ビニールシート	○	年 2 回	2	1	2
会議室	講義室	ビニールシート	○	年 2 回	84	1	84
会議室	食堂	ビニールシート	○	年 2 回	16	1	16
廊下、階段等	廊下	ビニールシート	○	年 2 回	56	1	56
実験室、演習室	開放実験室	ビニールシート	—	年 1 回	63	1	63
教員研究室	教員研究室	ビニールシート	—	年 2 回	19	5	95
実験室、演習室	演習室	ビニールタイル	—	年 1 回	22	1	22
実験室、演習室	情報資料室	ビニールタイル	—	年 1 回	22	1	22
和室	宿泊室	畳	○	年 1 回	26	2	52
湯沸室	洗面・脱衣室	ビニールシート	○	年 1 回	4	2	8
湯沸室	浴室		○	年 1 回	3	2	6
計							526

〔飼育実験棟〕

室区分	室 名	床材質	日常 清掃	定期 清掃	面積 (㎡)	室数	総面積 (㎡)
実験室、演習室	飼育実験室	ビニールシート	—	年 1 回	48	1	48
実験室、演習室	飼料実験室	ビニールシート	—	年 1 回	58	1	58
便所	トイレ	タイル	○	年 2 回	5	2	10
計							116

室区分別（研究棟 1 階、2 階、飼育実験棟）

室区分	清掃面積（㎡）	日常清掃の対象（○）	定期清掃頻度
ロビー等	210	○	年 2 回
一般事務室	35	—	年 2 回
教員研究室	95	—	年 2 回
部局長等事務室	—	—	—
和室	52	○	年 1 回
一般教室	3	○	年 2 回
カーペット教室	—	—	—
実験室、演習室	213	—	年 1 回
その他	—	—	—
会議室	132	○	年 2 回
便所	84	○	年 2 回
湯沸室	21	○	年 1 回
廊下、階段等	183	○	年 2 回
対象面積（㎡）	1,028	633	1,028

[illegible]

別紙2 ○日常清掃日報書

企画サービス室長	課 員

年 月 日 ()

作業員名	責任者 ⑩	

	作業内容			作業結果または未作業の理由
作業状況	研究棟1階			
	(1) 風除室	済	未	()
	(2) ロビー	済	未	()
	(3) センター長室			
	兼応接室	済	未	()
	(4) トイレ	済	未	()
	(5) トイレ前室	済	未	()
	(6) 身障者用トイレ	済	未	()
	(7) 廊下	済	未	()
	(8) 階段①	済	未	()
	(9) 階段②	済	未	()
	研究棟2階			
	(10) ホール	済	未	()
	(11) トイレ	済	未	()
	(12) トイレ前室	済	未	()
	(13) 講義室	済	未	()
	(14) 食堂	済	未	()
	(15) 廊下	済	未	()
	飼育実験棟			
	(16) トイレ	済	未	()
その他	消耗品等の補充等 トイレットペーパー ポリ袋			その他